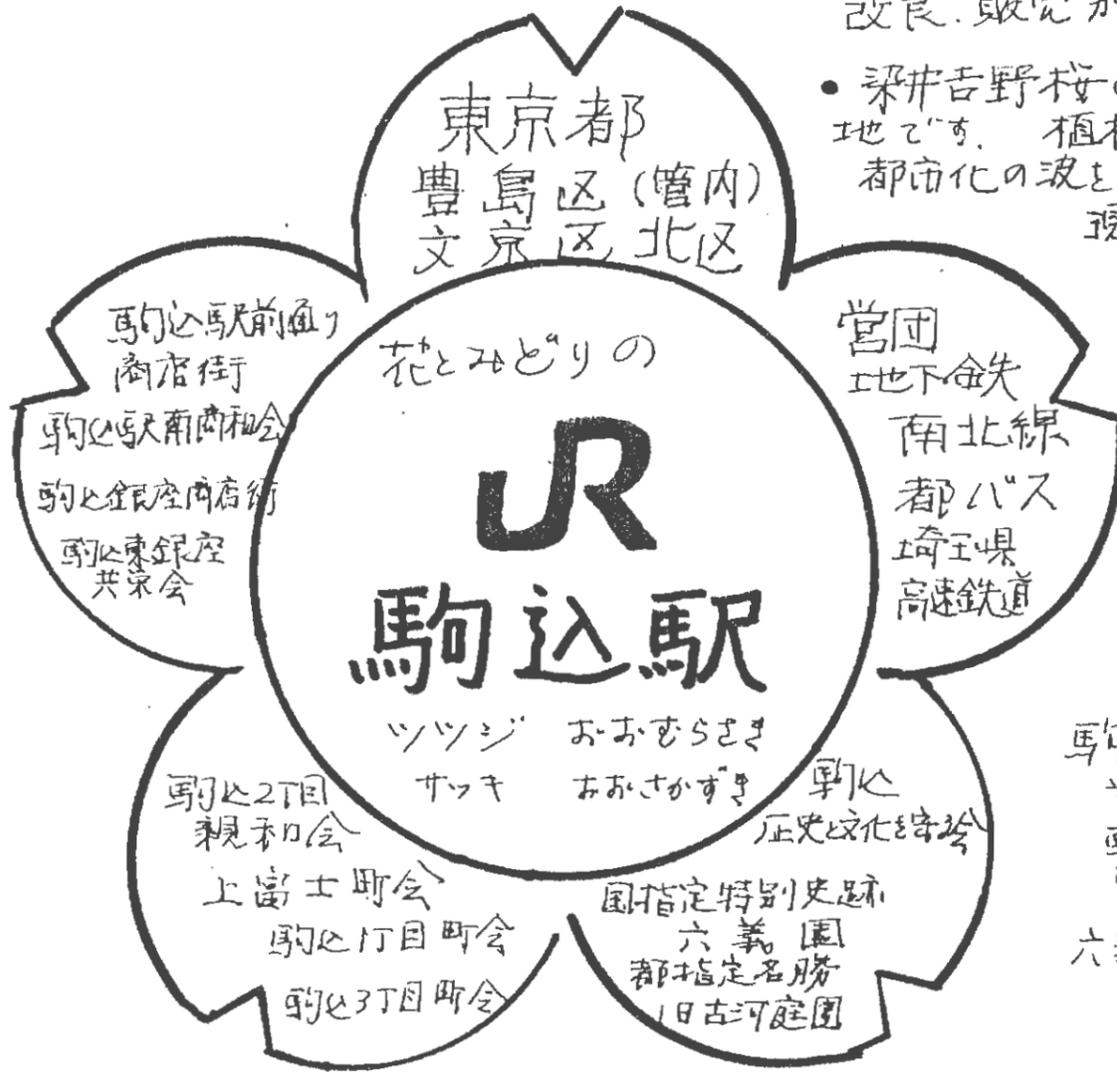


JR駒込駅と地域のかかわり

駅長 畑中忠男 殿

- この地は江戸時代「植木の里」として、元来世界にもまれな花木の一大生産地と「みどり品種改良」販売がさかんでした。
- 梁井吉野桜(ソメイヨシノ)の発祥の地です。植木の里は大正時代の都市化の波をうけなくなりました。現在は守行の名残りが残っています。

さつきまつり
駅前通り商店街
南商和会
JR南北線



駒込歴史と文化と
守三会(原口時夫)
駅周辺 町会・商店街
学校
六義園を考へる会
町会・商店街・学校

- 駒込さつき祭り
- 梁井よしの桜祭り
- 3町会連合祭礼
みこし渡御

4月27日 花とみどり大売出し
挿付提灯飾り・立看板・抽せん会

4月7日(日) [梁井吉野桜記念公園]

9月15~16日 天祖神社 駒込2丁目
妙義神社 駒込3丁目
日枝神社 駒込1丁目

街づくり参画の歩み

<p>昭和42年~56年</p> <p>都電車庫跡地再開発にあたり、近隣町会と当商店街が連携して区施設の設置を要望。</p> <p>↓</p> <p>ことぶきの家、児童館、保育園、社会教育会館、図書館、都営住宅、災害備蓄倉庫、赤十字血液センター、公園などを実現。</p>	<p>地下鉄7号線開通にあたり、利用者の利便性と防災のために、当地区への出入り口設置を要望。同時に地域文化継承の視点から、駅施設への梁井吉野桜の展開を要望。</p> <p>↓</p> <p>当地区への地下鉄出入り口を実現。地下鉄駅コンコースに、桜をモチーフとした天井デザインを実現。</p>	<p>駒込橋の架け替えにあたり、桜のデザインの導入と、旧日光御成街道としての歴史文化の継承を要望。</p> <p>↓</p> <p>橋の欄干部および歩道に桜のデザインを展開。また親柱にほんぼりを再現すると同時に、歴史的資産として旧橋梁の一部を残存。</p>
--	---	--

[文責]
平成14年3月
原口時夫